

# 地方 通信



## 北海道町村道の改良に 地元住民の熱意

地方産業開發に最も大きな使命を有する町村道の改良工事に對し北海道廳土木部では昨十六年度より拓殖費補助を行ひ積極的に町村道改良事業の進捗を圖り特に地元住民の勞力奉仕を條件として住民の愛郷心涵養に努め今後この地元住民の勞力奉仕を條件として積極的に町村道改良工事を促進せしめることになつてゐるが、土木部では今回この町村道改良工事に果して地元住民が如何なる觀念を有してゐるかとの程檢定を終了した昨十六年度町村道改良工事に對する地元勞力奉仕狀況を調査の結果十四

日これを重要資料今後の町村道改良事業計畫を樹立してゆくことになつた。今回纏つた町村道改良の功績者たる勞力奉仕事業は勞力奉仕困難な市街地並に特殊受益者よりの寄附、負擔金及び勞力奉仕豫算額の總額で四市四十二箇町村で十萬七千九百八十四圓に達し總工費の二割強を賄ひ勞力奉仕狀況だけを見ると出勤回数延九百十日、普通人夫として出勤者延一萬八百五十八名、馬車四千七百七十四臺、熟練工十一名總工費中この勞力奉仕によつて六萬七千七百七十九圓六十六錢の成果を擧げ内でも土幌村は工費の五割四分強七千七百六十五圓餘を勞力奉仕により捻出、美國改良工事は美國國民學校兒童が休暇を利用砂利採取に出勤延

九百九十四名で六百九十五圓八十錢の奉仕を行ひ小國民乍ら本道開發に挺身してゐることは特筆すべきことである。

尙この勞力奉仕の換算額並に寄附金、負擔金總額の支廳別内譯は次の如くである。

札幌（三千六百圓）函館（三千四百五十七圓）小樽（一千六百二圓）釧路（二千四圓）石狩（三千五百十七圓）渡島（二千四百九十七圓）檜山（四千三百三十八圓）後志（五千四百七圓）空知（二萬五百五十一圓）上川（八千七百八圓）留萌（八千六百六十四圓）宗谷（六千八百八十六圓）網走（五千八百九十圓）膽振（七千圓）日高（一千三百五十二圓）十勝（一萬八千四百三十八圓）釧路（四千八百八十五圓）

## 東京、新潟間等専用自 動車道路の調査

内務省の劃期的な土木事業として注目されてゐる東京—福岡間の自動車用道路開設の基礎的調査は昭和十五年度より行はれ

本年八月末をもつて大體一段落するが右調査費は年額五萬圓程度が計上されて居るに過ぎず調査は到底完璧を期せられないので同省では敦賀——名古屋間、東京——新潟間、大阪より日本海及び中國日本海を縦斷する専用自動車道路開設費も含む六十萬圓の調査費を十八年度豫算に計上調査を進め國土計畫を根幹とするこれが具體化を急ぐ方針である。

## 山口廣島縣境を流る小瀨川に榮橋竣工

本工事は國道二號線の内廣島縣小方村島帽子新開より大竹町及山口縣和木村を経て岩國市室木に至る間の内延長四、四八〇米一の道路新設及廣島山口兩縣境を流れる小瀨川に架設の延長一六八米九の橋梁榮橋及岩國市實木地内の延長十一米の橋梁港内橋の新設工事で十五年度六十八萬圓十六年度二十五萬二千五百圓合計九十三萬二千五百圓の豫算を以て施行橋梁は幅員十一米のゲ

ルバー式鐵筋コンクリートで道路橋梁竣工の結果は廣島縣小方村及大竹町縣境小瀨川を渡り山口縣玖珂郡和木村及岩國市室木の一市三町村の將來發展せんとする鐵道以東の地域を縦斷せるもので小瀨川に架設の榮橋竣工により兩縣の新縣地域を密接に連絡し交通上の幹線となり地方文化の増進産業の開發に多大の貢獻と共に軍事重要施設の敏活な活動に貢獻する蓋し尠少でない。

## 高知縣下安藝町道路舗装竣工

都市計畫による高知縣安藝郡安藝町道路擴張舗装の改良工事は着々進行本月末日を以て完全竣工するが附帯工事の下水工事および安藝警察署の改装増築などと共に安藝町の面貌を一新、外觀においては高知市に次ぐ立派な都市となつたと云はれる程で單に外觀美裝の都市化のみでなく質においても地方大都市化すべく附近七ヶ村の合併促進について合併促進委員の猛運動を展開

してをり建設戦下における地方自治強化への過しい飛躍の準備は着々と進められてゐる同町改良工事は昭和十二年より起工したもので西は安藝驛前より東は安藝橋西詰に至る二、二三二米の延長で總工費は約二一六・〇〇圓（うち國庫補助三分一、縣十二分五、地元負擔四分一）近く町では竣工式を舉行するはず。

## 奇抜な貫通式

早朝の瀬戸の海底を掘り進む關門國道隧道工事は前線將兵を偲ぶ海底戰士の奮闘によつて五月中旬には目出度く貫通式を舉行するまでに進捗してゐるが、この劃期的な大事業の貫通を祝ふ式場は下關又は門司側のいづれかに於て舉げられるものとの一般の豫想を裏切つて目下くりひろげ工事に汗だくとなつてゐる隧道内において舉催されるはずである。